

予 防 接 種 に つ い て

予防接種は体調のよい時に受けるのが原則です。日ごろからお子さまの体質、体調などの健康状態によく気を配り、何かにかかるといことがあれば、かかりつけの医師や保健センターに相談するようにしましょう。

◎ 予防接種の受け方

- 接種当日は、朝から子どもの状態をよく観察し、ふだんと変わったところがないことを確認してください。
- 予防接種を受ける予定であっても、体調が悪いと思ったら、かかりつけ医に相談の上、接種するかどうか判断しましょう。
- 受ける予定の予防接種についての説明をよく読んで、必要性や副反応についてよく理解しましょう。
- 予診票は子どもを診て接種する医師への大切な情報です。責任をもって記入してください。



平成 31 年度(2019 年度)BCG集団接種について

☆BCG

・乳幼児のBCG接種は、保健センターで行います。

受付時間：① 午後0時50分 ② 午後1時15分

※本人の体調がわかる保護者の方が同伴してください。

接種場所：保健センター

持ち物：母子健康手帳・予診票

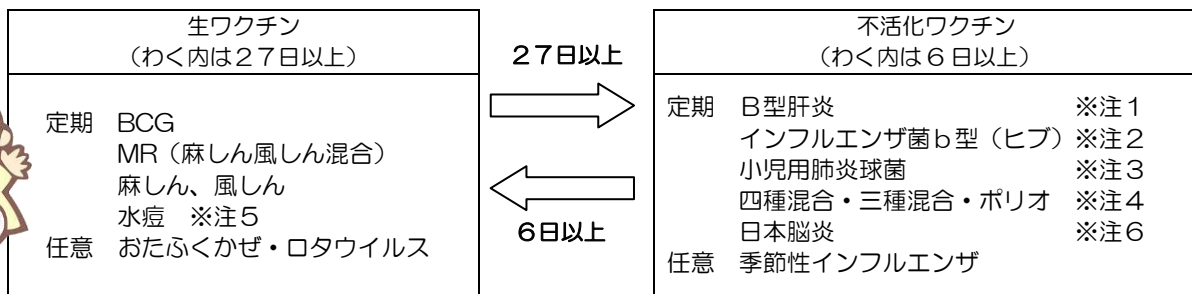
対象者：生後1歳未満まで（5か月を迎える方に市から通知を送付しております。）

※なるべく生後5か月～8か月の間にお受けください。

実施日	
4月15日（月）	10月16日（水）
5月14日（火）	11月14日（木）
6月21日（金）	12月16日（月）
7月17日（水）	1月14日（火）
8月16日（金）	2月10日（月）
9月18日（水）	3月12日（木）

（指定日に接種できない場合は、翌月の実施日にお受けください。1回の接種で完了です。）

予 防 接 種 の 間 隔



●間隔の日数は、接種をした翌日から数え、次回接種日を含まない日数をあけるようにしましょう。

（例）6日以上あける場合：4月1日に接種をしたら、翌日から数えて次回の接種日まで少なくとも6日間の間隔をあけるようにします。そのため、次のワクチンは4月8日から接種が可能となります。

●同じ種類のワクチンを複数回接種する場合、それぞれ定められた間隔がありますので、誤らないようにご注意ください。

※注1 B型肝炎は、27日以上の間隔をあけて2回接種した後、第1回目の接種から139日以上の間隔をあけて1回接種します。

※注2 ヒブワクチンは、27日以上の間隔をあけて3回接種（1歳になるまでに接種）した後、7か月以上あけて追加接種します。

※注3 小児用肺炎球菌は、27日以上の間隔をあけて3回接種（2歳になるまでに接種。ただし2回目の接種が1歳を超えてしまった場合は、3回目の接種は行わない。）、その後60日以上あけて1歳になった日以降に追加接種をします。

（ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンいずれも生後2～7か月で接種を始めた場合）

※注4 四種混合・三種混合・ポリオの初回接種は、20日以上の間隔をあけて3回接種し、その後6か月以上あけて追加接種。

※注5 水痘は、初回接種終了後3か月以上の間隔をあけて追加接種を行います。

※注6 日本脳炎の初回は、6日以上の間隔で2回接種します。その後6か月以上あけて追加接種をします。

福生市から他の市町村へ転出した場合、予防接種は転出先の市町村で行うこととなります。引越し等で住所が変わった場合は、新住所の市町村に母子健康手帳を持参し、予診票の交付を受けてください。

